



「永遠の生命とは、即
爾、獨一の眞の神、及び
爾が遣ししイエス・
ハリストスを知ることは
なり。」

(諸聖神父の主日の福音
イオアン17章3節)



仙台正教会
教会だより

2026年
5月号

仙台ハリストス正教会

〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目四一-二〇
TEL(022)225-2744
FAX(022)24-3080
http://www.sendai-orthodox.jp
orthodox@hyper.ocn.ne.jp

ハリストスを知る

司祭 ルカ 田畑隆平

ハリストス、復活！

大齋を終え、復活祭を迎え、私たちは節制の時期を経て一年のうちで最も明るい喜びの期間を過ごしています。ひよっとすると、長い節制の反動で、今の時期はつい食べ過ぎてしまい体が重い、という方もおられるかもしれません。自分が口にした物が自らを形作る…これは自然なことです。

さて、上記の聖句は、「諸聖神父の主日」に読まれる福音の一節です。ここで「知る」と訳された言葉は、ギリシャ語訳の創世記にある「アダムは妻エワを知った」(4:1)の「知った」と同じものです。すなわち、知識として知ることではなく、体験する(

と、人格的に交わることを意味します。それでは、どのようにしてハリストスと体験的に交わることが出来るのでしょうか。象徴的でも霊的だけでなく、実際に、全人格的にハリストスと交わる方法。それは、御聖体を受けることです。

御聖体は真実にハリストスの体であり、血です。そしてハリストスの体と血をパンとワインという物質を通して物理的に受けるということは、ハリストスを「知る」ことにほかなりません。そしてその交わりは、食べた物が私たちの体を形作るように、私たちの霊(たましい)を形作ります。

とは言え、雑に知っても相手の本質に近づくことはできないように、御聖体に対しても、心を込めて、誠実に、大切に向き合う必要があります。体の声を聞き、その必要に合った食事を摂ることが健康をもたらすように、救いを求める心の声に耳を傾け、ハリストスを救い主と信じて御聖体を頂くならば、私たちはハリストスを知って一体となり、その似姿へと変えられて、永遠の生命という真の健康に至るのです。

光明なる主の復活大祭

仙台教会では、4月12日(日)に「主の復活大祭」が盛大にお祝いされました。

4月11日(土)の午後9時頃より聖歌隊や婦人会が集まり会館で準備が進められる中、聖堂では就寝聖像の前で聖使徒行実が読まれ、午後10時頃より奉献礼儀、10時半より痛悔機密が始まりました。痛悔機密が1時間では終わらず予定より少し遅れてしまいました。したが、11時35分頃夜半課を開式。聖歌隊によって聖大スボタのイルモスが歌われる中、復活されたハリストスが墓から起き上がったかの如く就寝聖像が司祭によって持ち上げられ、王門を通って宝座へと運ばれました。

夜半課が終わると聖堂の灯りが消され、12日(日)午前0時頃、至聖所内で司祭の独唱によりステイヒラ「ハリストス救世主や…」が歌われ、その歌が聖歌隊へと引き継がれて十字行へ。ハリストスの復活を告げる鐘の音が鐘楼より高らかに鳴り響く中、聖堂を反時計回りに3周して聖堂入口へ。パスハのトロパ

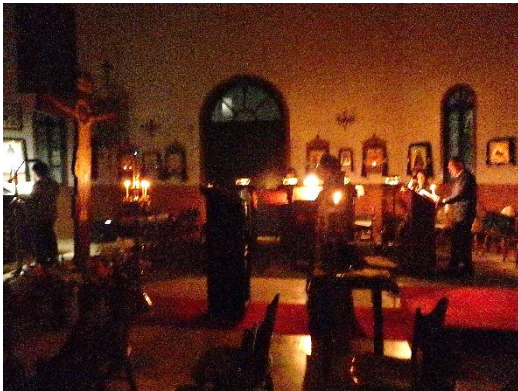
リを歌い、「ハリストス復活!」「実に復活!」と主の復活を喜ぶ挨拶を幾度も交わし、「祭の祭、祝いの祝い」と呼ばれる「主の復活大祭/聖大パスハ」は午前2時半頃まで続きました。

祈祷の後は会館に移動し祝賀会。婦人会が用意してくださったカレーライスをオーダブル、パスハなどを頂き、愛餐は午前6時頃まで続きました。

また、12日(日)は午後1時半より「愛の晩課」と呼ばれる聖大パスハの主日晚課が行われ、深夜の祈りに来られなかった子供など9名が参拝しました。

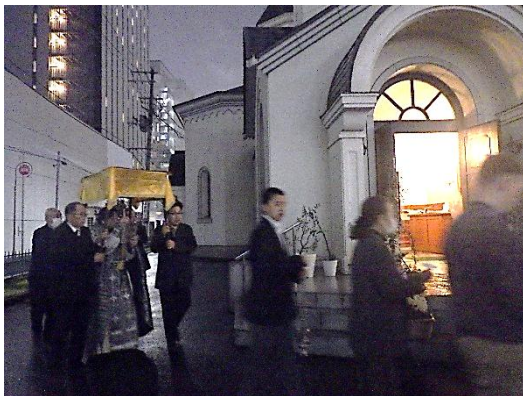


受難週間



聖大金曜早課 十二福音の誦読
大十字架を前に、四福音書から時系列に沿って主の受難の箇所が読まれる。

正教会では、主がイエルサリムに入城されてから復活に至るまでの最後の一週間を「受難週間」と言い、とても大切にされています。この期間は祈禱も特に長く、大斎で疲れた体には厳しくもありませんが、その祈禱文の内容は非常に豊かであり、また、様々な形象を用いて参拝者に主の救いの業を体験的に伝える特別なものです。仙台教会では今年も受難週間に敬虔な祈りが捧げられ、主の受難を正に目の前で起きている出来事のように体験し、主の救いの業への思いを深めました。



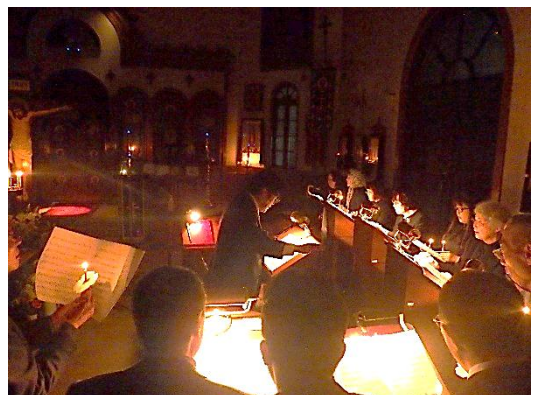
聖大スポタ早課
主の葬送。聖歌は葬儀の出棺と同じ「聖天主」。



聖大金曜晩課
十字架から主の亡骸が降ろされる。



聖大スポタ晩課聖体礼儀
聖堂の覆いが斎の黒から復活の白へ。



聖大スポタ早課
主の葬儀で哀歌を歌い上げる聖歌隊。

進級・進学モレーベン

4月5日(日)の聖枝祭聖体礼儀の最後に、今年進級・進学する子供たちのためのモレーベンが行われました。いくとせも！



卵染め奉仕作業

4月10日(金)の午前11時より、婦人会を中心に復活祭用の卵を染める奉仕作業が行われました。



白河正教会だより

白河教会では4月19日(日)に復活大祭をお祝いし、聖体礼儀後に祝賀の食事を頂いた後、皆で墓地祈禱へと向かいました。そして墓地祈禱が終わると再び教会に戻り、今度はイオアン大寺執事長特製のケーキを頂き、祝いの続きをしました。くつろぎながらも正教会について多くのことを語り合い、充実した交わりの時となりました。



中新田正教会だより

中新田教会では3月28日(土)と29日(日)に司祭の巡回がありました。中新田教会では信徒会館を増築して新たに休憩室を造ることとなり、28日に増築部分の基礎成聖式が行われました。また基礎成聖式後には翌日の祈禱に向けて聖大ワシリイ聖体礼儀の聖歌練習が行われました。



また4月12日(日)には教会の大掃除が行われ、復活大祭に向けて聖堂が美しく整えられました。ちなみに、復活祭大用の紅卵は470個染めたそうです。



献金報告 (3.25~4.27)

○聖堂内献金

○復活大祭献金

平塚裕、岡崎たい子、山田喜美雄、木村良治、浩大、寺島秀之、土田定克、田畑つばき、澤邊康夫、熊谷経光、伊藤光子、永元道子、永元亜紀子、太田ちえ子、山中由美、バーンス・アレックス、岡多喜子、千葉温、早坂盤、勝又良樹、笹川皓、笹川純子、高橋紀武、山本理恵子、本多弘明、高橋聡樹、増子陽子、千葉真貴、宮崎正美一家、村井恵子、岡部齒科、遠藤正美、秋保明、加藤進、高橋清太、菅原きみ子、山田廣志、鈴木三千代、高橋英俊、永沢正輝、井戸久未子、本多弘子、佐藤由枝、大津真樹子、佐藤幾久子、大泉巖、平塚喜美子、服部幸枝、岡崎文子、高橋哲郎輔祭、笹川久美、橘聡子、高橋嘉彦、高橋文彦、小原淑子、渡辺ひろ子、

葛西弘子、平塚清、恩田修、佐藤明彦、早坂清人、及川聡子、山田恵津子、佐々木隆、高橋ゆり、遊佐なみ子、瀬戸まみ、昆守、吉田光一

○パニヒダ献金

木村憲治・富子、岡多喜子、齋藤正子、門間新、伊藤光子、高橋嘉彦、太田ちえ子、伊勢洋子

○墓地祈祷献金

山本理恵子、太田ちえ子、岡多喜子

○納骨献金

本多弘子(本多真敏兄)

○進級感謝献金

田畑良平

※会計処理の都合上、4月27日以前に預かりした献金でも未記載のものがございませう(墓地祈祷献金等)、そちらは次号に掲載させていただきます。ご了承ください。

光明週間の奉神礼

仙台教会では光明週間の月曜とスボ夕に聖体礼儀が行われ、スボ夕に截分されたアルトスは、翌19日(日)の代式祈祷の際に分ち合われました。



スボ夕に截分されたアルトスの祝文を祈る

墓地祈祷

4月21日(火)と22日(水)に仙台教会の面立った墓地の墓地祈祷が行われました。

また、それには先立ち21日には仙台教会の全死者を記憶して聖堂でスボ夕が行われました。

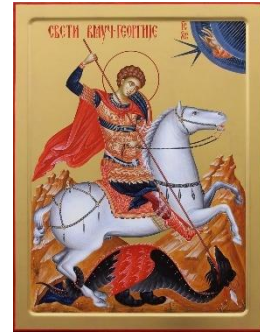


5月聖名日
モレーベンのご案内
5月17日(日)聖体礼儀後

5月の聖名日モレーベンに該当する方々です。ぜひご参拝ください。



▲グルジアの聖女タマラ



▲聖大致命者ゲオルギイ

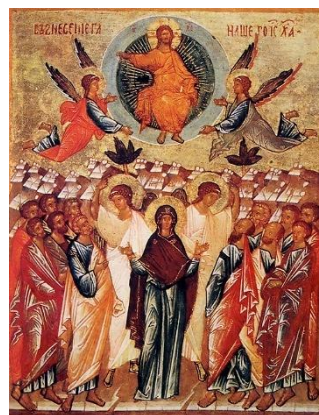
聖名日	聖名	氏名(敬称略)
5/6	ゲオルギイ(聖大致命者凱旋者)	伊勢英明、大窪嘉彰
5/8	マルコ(聖使徒福音者)	沖津省己、熊谷経光、平塚徹、横山望、吉田光広、大窪司
5/14	タマラ(グルジアの聖女)	秋保志津絵
5/17	ペラギヤ(タルスの聖致命女)	本間利子
5/18	イリナ(テサロニキの聖大致命女)	岡崎文子、山村陽子、渡辺ひろ子、本間梨華
5/22	イサイヤ(聖預言者)	葛西宥清、木村浩大、佐藤功、平塚洋、伊勢光
5/23	タイシャ(エジプトの福者)	昆ひろ子、高橋綾子
5/23	シモン(聖使徒/ジロト)	平塚勝
5/31	マトロナ(アンキラの聖致命女)	勝又百々子
5/31	アレキサンドラ(アンキラの聖致命女)	勝又稚佳子

五旬祭は教会の誕生日と言われます。神・聖神は私たちをハリストスの似姿へと成長させます。



聖五旬祭

神・人ハリストスの升天により、「人」が天に升起、父の右に坐す道が開かれました。



主の升天祭

執事会報告

日時：令和8年4月14日午後2時～3時半
場所：会館3階会議室

一、報告事項(抜粋)

- ・3/10(火) 執事会、ミラー機器入れ替え。
- ・3/11(水) 先備後に震災永眠者のリテイヤ、伝道会は白河で通夜のため中止。
- ・3/12(木) 晩の祈りは白河で葬儀のため中止。
- ・3/17(火) シャンデリア調査(鹿島建設)。
- ・3/18(水) 警察定期巡回。
- ・3/22(日) 大斎第4主日、枝の準備。
- ・3/26(木) シャンデリア調査(東光電気)。
- ・4/5(日) 聖枝祭聖体礼儀/月例パニヒダ/進級モレーベン/白布アイロン掛け/聖堂清掃/進級モレーベン4名参拝。
- ・4/7(火) 生神女福音祭(堂祭)。
- ・4/10(金) 卵染め、祈祷後に衣替え奉仕。
- ・4/12(日) 聖大パスハ徹夜祭 参拝者55名ほど、痛悔30名、祝賀会参加者24名。
- ・4/12(日) 愛の晩課 参拝者9名。
- ・4/13(月) 光明週間月曜聖体礼儀 参拝3名、門扉故障。
- ・4/14(火) 光明週間火曜早課 参拝5名。

二、協議事項

(1) シャンデリアリニューアルの件

簡易足場約11万円、LED球1つ約三千元。次の見積もりを受けて田畑、執事長、平塚兄で協議し決定する。

(2) 進級モレーベン振り返り

来年も今年同様、信者が否かを問わず参拝した全ての子供達を対象とする。

(3) 受難週、聖大パスハ振り返り

○祈禱について

今年になって長くなった祈禱があり、過度の負担にならないよう信者の声に耳を傾けつつ、同時に「そういうもの」と認識してもらい、その祈禱の豊かさを理解してもらうことも必要。

パスハの十字行の際、CDではなく鐘樓の鐘を鳴らした。鐘の音が響き渡ったことはとても好評であったが、来年は岡部歯科と交番に挨拶するだけでなく、近隣住民宅に案内をポスティングしたり、ホテル京阪への挨拶も必要。

また、今年はパスハの十字行で聖堂を3周回ったが、中の片付けは時間的にちょうど良かった。

○準備について(日程等)

聖大金曜日(聖大スポタ早課後)に模

様替えをしたが、模様替え前に教会としてアンパン等の軽食を用意してはとの声があった。

○参拝/参加者数について

パスハは祈禱の初めのうちは55名ほどの参拝者があったが、祈禱が終わる頃には33名になり、祝賀会に出たのは24名であった(見込まれる参拝者の半数弱が祝賀会に出席するというのを次回の目安とする)。

紅卵は参拝者用に60個用意し18個余った(パスハ徹夜祭33個、パスハ主日晩課9個配布)。今年は熊対策のためにお墓に供えられないが、足りないよりは良かったのでは。

三、その他

・4/20(月)の朝に田畑が門扉を開けに行くと、蛇腹部分の一部が破損し、門扉の体をなさなくなっていた。破損箇所は以前からきれいに畳めなかったところ。前日の強風で破損した模様。※平塚兄のご奉仕により、現在、カラーコーンで入り口を塞いでいる。

・五旬祭の花は婦人会が用意する。

5月の行事・奉事予定

○仙台教会

- 2日(土) 徹夜袴はありません 第3調
- 3日(日) 癩者の主日代式祈禱(10時30分)
聖使徒行実23端9:32-42
- イオアン14端5:1-15
- ☆聖堂清掃奉仕
- 9日(土) 主日徹夜袴(17時) 第4調
- 10日(日) リヤマ婦の主日聖体礼儀(10時)
聖使徒行実28端11:19-26、29-30
- イオアン12端4:5-42
- 月例パニヒダ
- 12日(火) 定例執事会(14時)
- 14日(木) 東北クブ拡大宣教会議(13時)
- 16日(土) 主日徹夜袴(17時) 第5調
- 17日(日) 瞽者の主日聖体礼儀(10時)
聖使徒行実38端16:16-34
- イオアン34端9:1-38
- ◎聖名祭モレーベン
- 20日(水) 復活祭の末日
祭日徹夜袴(17時)

21日(木) 主の升天祭聖体礼儀(9時)

聖使徒行実1端1:1-12

ルカ114端24:36-53

23日(土) 徹夜袴はありません 第6調

24日(日) 諸聖の主日代式祈禱(10時30分)

聖使徒行実44端20:16-18、28-36

イオアン56端17:1-13

30日(土) 祭日徹夜袴(17時)

31日(日) 聖五旬祭聖体礼儀(10時)

聖使徒行実3端2:1-11

イオアン27端5:7-37、52、8:12

聖五旬祭・膝屈晩課(聖体礼儀後)

○白河教会

1日(金) 教会清掃(9時30分)

2日(土) 主日徹夜袴(18時)

3日(日) 癩者の主日聖体礼儀(10時)

17日(日) 瞽者の主日代式祈禱(10時)

○中新田教会

10日(日) 主日代式祈禱、奉仕作業(10時)

23日(土) スポタ大晩課(17時)

24日(日) 諸聖の主日聖体礼儀(10時)

5月の予定(仙台教会)

- 【ランパードグラス洗浄】3日
- 【月例パニヒダ】10日
- 【聖名祭感謝祈禱】17日
- 【聖歌隊】(発声)24日13時半
(練習)3日、10日、17日、31日
- 【伝道会】13日(水)、27日(水)19時 ※会館3階

復活大祭後の廻家祈禱をご希望の方は、遠慮なく神父までお申し付けください。ご一緒に復活祭をお祝いしましょう。(5月20日まで)

定額献金完納のお願い

平素より定額献金(教会費)にご協力くださり感謝申し上げます。

今年度も年度末(5月31日)が近付いてまいりました。定額献金のお早目の納入と完納をよろしく願いいたします。

○仙台正教会ゆうちょ銀行振替口座
【口座番号】02270-0-5303
【加入者名】仙台ハリストス正教会